

上手にできるかな～三世代交流事業～

No.56
 2020.3.31号

本会では、子どもから大人まで誰もが楽しく集い、交流をもつことにより、今後の地域活動の展開につながることを目的に「三世代交流事業」を開催しております。講師の食生活改善推進員のもと「きりたんぼ鍋風にあんぷらもち」を作るのも今回で3回目となりました。子ども達は、初めは緊張しながらも徐々にうちとけ楽しくおしゃべりをしながら「あんぷらもち」を作りました。



主な内容

- ・男鹿市社会福祉大会 2
- ・社協事業等紹介 3
- ・助成事業公募のお知らせ他 4
- ・特別・賛助会員紹介 5
- ・善意紹介、各種お知らせ等 6

編集発行

社会福祉人 **男鹿市社会福祉協議会**

〒010-0511 秋田県男鹿市船川港船川字片田74番地
 電話 (0185) 23-2772 FAX (0185) 24-3301
 ホームページ URL <http://www.ogashakyo.com>

若美福祉拠点センター

〒010-0422 秋田県男鹿市角間崎字家ノ下54番地
 電話 (0185) 46-3939 FAX (0185) 46-3795

令和元年度 男鹿市社会福祉大会を開催しました

2月29日、男鹿市社会福祉大会を男鹿市民文化会館大ホールで開催いたしました。当日は、およそ300人の方々よりご参加いただきました。

男鹿市社会福祉協議会会長表彰、同会長感謝状贈呈後、太田春海会長のあいさつ、来賓を代表して菅原広二男鹿市長、吉田清孝市議会議員、杉本俊比古県議会議員よりあいさつをいただきました。また、協本地区



民生児童委員早川瑠璃子様より「本市は高齢化とともに少子化が進み、人口の減少も続く地域となり、福祉に対するニーズもますます多様化していくことと考えられる。このような時代だからこそ、昔ながらの隣近所のお互いの関係性を活かしたつながりが必要である。これまでの取り組みの他、小地域ネットワーク活動、地域の防災対策やサロン活動の支援等積極的に取り組む必要がある」旨の大会宣言が朗読され、満場一致で採択されました。

続いて「行政と連携した災害時支援活動の取り組み」と題して、横手市社会福祉協議会 地域福祉係長 佐藤司氏より、災害ボランティアセンター立上げまでの経緯、センター立上げ後の行政との連携や役割分担について、実経験に基づき実践発表いただきました。アトラクションは若美ベンチャーズによるエレキバンド演



奏を披露して頂き、会場内に広がるエレキバンドの魅力力を存分に味わうことができました。

ホールには、市内福祉施設のご協力により、施設のパンフレットや利用者の方々の作品などを設けることができました。また、参加とりまとめを頂いた団体、当日協力頂いたボランティアの皆様ありがとうございました。

なお、大会で受賞された方々は次のとおりです。

■男鹿市社会福祉協議会 会長表彰

1. 社会福祉事業功労者としての功績
 - ① 民生委員・児童委員として

- 西野 悦夫 (船川)
- 千田 まき子 (船川)
- 小玉 秀明 (船川)
- 桐生 アヤ子 (船川)
- 宇佐美 弓子 (船川)
- 松橋 美栄子 (船川)
- 原田 祐太郎 (船川)
- 三浦 幹夫 (樅)
- 船木 鈴子 (樅)
- 高橋 かをる (樅)
- 富田 啓子 (北浦)
- 今山 弘子 (北浦)
- 仙北屋 淳子 (北浦)
- 加賀谷ルミ子 (北浦)
- 佐沢 忠光 (男鹿中)
- 橋本 祐美子 (男鹿中)
- 薄田 正悦 (五里合)
- 山口 静子 (五里合)
- 鈴木 順子 (五里合)
- 伊藤 専悦 (船越)
- 加藤 之昭 (船越)
- 佐藤 典隆 (若美)
- 吉田 ちづ子 (若美)
- 大越 正 (若美)
- 中田 美枝子 (若美)
- 加藤 いく子 (若美)

② 地区社協役員・評議員としての功績

- 野田 弘志 (船川)
- 武田 邦重 (男鹿中)
- 大友 實 (船越)

2. 社会福祉奉仕者・団体功労

- ① ねたきり高齢者介護 小枝 孝治郎 (船川)

■男鹿市社会福祉協議会 会長感謝状

1. 社会福祉事業資金として高額な資金を寄付
 - 大友 喜代 (秋田市)
 - 佐藤 志保 (船川)
 - 株式会社三久
 - 三浦由恵子 (脇本)
 - 進藤 八重子 (若美)



みんなで協力して作ったよ

― 三世代交流事業 ―

12月26日(木)三世代交流事業「あんぷらもちを作ろう」を開催しました。講師に食生活改善推進員の皆さんをお迎えし、親子6組15名の方々が交流を深めながら「きりたんぼ鍋風のあんぷらもち」作りにチャレンジしました。

食生活改善推進員の方に野菜の切り方やあんぷらもち(じゃがいものもち)の作り方を教わりながら、お友達や家族と協力して作りました。

子ども達や保護者の方からは「お出汁が効いて美味しかった」「あんぷらもちは不思議な食感だった」「今日は、普段は食べない嫌いな食べ物もしっかり食べていてびっくりした」等の感想が聞こえました。

みんなで協力して作り、美味しくいただき楽しい1日となりました。



出前「地域福祉講座」

出前「地域福祉講座」とは、福祉に関する理解と関心を高めるため、また役立つ知識や技術を伝えるために社会福祉協議会職員が、地域へ出向いて講座を開催するものです。(地区社協、町内会、婦人会、老人クラブ等各種団体やグループ等を対象にしておりますのでぜひご利用ください)

講座のメニュー

- ◇高齢者向けの調理方法
 - ◇高齢者疑似体験について
 - ◇家庭介護教室
 - ◇介護保険の利用について
 - ◇社協で利用できる貸付について
 - ◇緊急時の安心袋の活用について
 - ◇共同募金のしくみについて
 - ◇認知症の対応について
 - ◇日常生活自立支援事業について
- など

■会場について

市内の会場とします。会場の確保、設営、参加者への周知、当日の司会進行は、お申し込みされた団体で実施してください。事前に担当職員との打ち合わせ、調整が必要となります。

■その他

右記メニュー以外の内容についても相談に応じ対応しますので、社会福祉協議会事務局までお気軽にご相談ください。

お気持ちありがとうございます

この度、NTT秋田グループNTT東日本秋田支店(松浦寛支店長)様よりフェイスタオル、バスタオル、石鹸等1500点の物品が寄贈されました。

NTT秋田グループでは、社会貢献活動の一環として、社員等から集められたタオルや石鹸等を社会福祉協議会を通じて、高齢者施設へ寄贈する取り組みを行っております。県内25市町村の社会福祉協議会へ届ける活動を継続しており、今年度は本会へと届けられました。

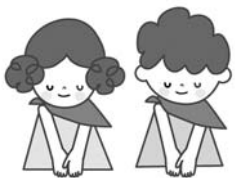
頂いた物品は、市内の社会福祉法人の高齢者施設等で使用して頂くこととなりました。



赤十字にご協力お願いします

毎年、5月の赤十字運動月間を中心に、地域の皆様からは多くの活動資金をご寄付頂き感謝しております。皆様からお寄せ頂いた活動資金は、災害が発生した際に医療チームを派遣する費用や被災者に配布するための毛布や緊急セット等の救済物資の備蓄、赤十字講習会等に活用させて頂いております。

今後もこうした活動を続けられるよう、5月1日より赤十字会員増強運動を実施いたしますので、ご協力よろしくお願いいたします。



令和3年度赤い羽根共同募金助成事業公募のお知らせ

男鹿市共同募金委員会では、「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を推進することを目的に活動する各組織や団体、ボランティア等の活動の推進、活発化を応援するために公募助成事業を実施します。

助成対象となる主な事業

1. 高齢者福祉に関する事業
2. 障がい児・者福祉に関する事業
3. 児童・青少年福祉に関する事業
4. 仲間づくり、住民相互のふれあい、交流を目的としたイベント等の実施
5. 地域福祉に関係する講演会・研修会の開催
6. その他地域福祉活動の推進に資する事業

助成対象とならない事業

1. 申請団体の年間活動運営事業
2. 営利を目的とする事業
3. 政治的または宗教的な普及宣伝活動を目的とする事業
4. 特定の会員に限定した事業
5. 市または他の団体から同様の補助金や助成金を受けられる事業
6. 申請団体が行うサークル活動等

助成金額

助成金の上限は1団体あたり10万円とします。
ただし、助成金の総額は当会の予算の範囲内で交付するものとします。

申請方法

所定の申請書を提出してください。用紙は男鹿市共同募金委員会（男鹿市社会福祉協議会事務局内）にあります。※社会福祉協議会ホームページからもダウンロード可能です。

対象となる事業の実施期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日までに事業が完了することとする。

申請期間

令和2年4月1日～令和2年4月30日（必着）
土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時30分



※これは令和2年度に集まった募金をもとに令和3年度に助成するための公募です。

申請を忘れると令和3年度の助成金を受け取ることが出来ませんので、ご注意ください。☎23-2772

自宅で出来る簡単な運動

—新型コロナウイルスに注意しましょう—

新型コロナウイルスの感染拡大の防止のため、本会主催の催しをはじめ、各地域の催しなど中止の対策がとられております。今後の催しに関しても状況を見て判断せざる得ない状況です。引き続き、「手洗い・うがい」を徹底し十分な食事や休息をとり予防に努めましょう。外出も控えめになりがちになるため、自宅で出来る簡単な運動を紹介いたしますので参考にして下さい。

●家の中でもできる体操

～無理をしない程度にやってみましょう!!～

ヘルパーの澤木と鈴木が、お伝えします!!



腕上げ 10回
親指を出して、手を握り、親指を下に向けて両腕をゆっくり上げる。



腕は肩の高さより上にあげない

ひざ上げ 左右10回ずつ
背筋を伸ばして椅子に座り片方のももを上げ下げする。



特別会員

令和元年度の特別会員として
ご協力くださった方々のお名前
です。

(令和2年2月29日までの受付分)

- ・雄山閣
- ・田沼 剛
- ・佐々木喜久治
- ・石垣 儀二
- ・小川 良子
- ・鎌田 虎男
- ・本川 和彦
- ・大友 永行
- ・佐藤 清廣
- ・安田 孝彦
- ・柴山 保夫
- ・安田 一生
- ・安田 一彦
- ・安田美智子
- ・谷口 鉄美
- ・安田 豊勝
- ・石川 進
- ・武内 信彦
- ・菅原 昇
- ・山本 春司
- ・畠山マリ子
- ・畠山喜代和
- ・畠山いさ子
- ・関向 秀子
- ・岩谷 春美
- ・小林 清
- ・塚本 正志
- ・細井ケエ子
- ・浅野 光男
- ・浅野 浩子
- ・嶋宮 薫
- ・鈴木 幸雄
- ・細井美智子
- ・小山内圭子
- ・渡邊文一郎
- ・飯沢 吉三
- ・福の家
- ・湊 輝雄
- ・金田 一孝
- ・夏井 新一
- ・伊藤 順子
- ・三浦由美子
- ・加藤 勝
- ・佐藤 修二
- ・武田水産
- ・鎌田 幸男
- ・鎌田 昭雄
- ・佐々木喜一郎
- ・大森 節子
- ・原田 良作
- ・加藤 秋男
- ・白幡 一政
- ・石川紀美子
- ・佐藤 光敏

賛助会員

令和元年度の賛助としてご協
力くださった方々のお名前です。

(令和2年2月29日までの受付分)

戸賀地区

- 一万円
- 石川 實
- 五千円
- 浅野 優
- 三千円
- 敦賀 強
- 石川 浩
- 水野 三男
- 武田 潔
- 白幡 克見
- 三浦 隆吉
- 三浦 竹一
- 菅原 繁喜
- 大友 幸雄
- 石川百合子
- 吉田 悦子
- 佐藤 正悦

北浦地区

- 一万円
- 北浦薬局
- 温泉旅館ゆもと
- (株)SKO
- 萬盛閣
- 浮田 忠勝
- 五千円
- 石垣禮之輔
- 今山 文憲
- 齊藤 武志
- 田沼 昭男
- 高野 進
- 北浦衛生社
- 小林歯科医院
- 外山電気商会
- (株)黒石油
- 小山内慶三郎

- ・加賀谷ルミ子
- ・湊 光弘
- ・渡邊久治郎
- ・石垣 清
- ・天野建材
- ・近藤 繁勝
- ・近藤 節子
- ・高橋 賢
- ・鷺野 泰
- ・齋藤 一郎
- ・鈴木生花店
- ・富田 啓子
- ・古仲 良平
- ・鷺野 文子
- ・竹内 淳子
- ・濱野 勇幸
- ・中山美和子
- ・松島 謙一
- ・鷺野 桂子
- ・今山 弘子
- ・毛利 良浩
- ・塩津整骨院
- ・森 勝之
- ・清水 鋼悦
- ・豊澤 正
- ・齊藤 豊
- ・武内チヤ子
- ・石川 守
- ・古仲 啓子
- ・齊藤久美子
- ・齊藤 英一
- ・山本 義則
- ・齊藤 憲雄
- ・古仲 宗賢
- ・古仲 碩子
- ・古仲 宗雲
- ・齋藤 一益
- ・山本 次夫
- ・高野紀代子
- ・古仲 光輝
- ・佐々木栄子
- ・浅井富士雄
- ・齊藤 均
- ・山本 英樹
- ・浮田 秀美
- ・亀寿司食堂
- ・小川 秀樹
- ・山健製材所
- ・相場 紘士
- ・富田 孝憲
- ・仙北屋昭弘
- ・仙北屋淳子
- ・浮田 勝男
- ・鎌田 秀春
- ・福嶋呉服店
- ・伊藤千代子
- ・鈴木金栄堂
- ・本川 秀雄

戸賀地区

- 二千円
- 平川秀三郎
- 飯澤 勉
- 原田 光生
- 谷口 忠孝
- 三浦 定次
- 千円
- 明石 定男
- 小幡 正雄
- 原田 貢
- 飯澤 征子
- 明石 勝雄
- 小幡 弘美
- 江島 孝男
- 飯澤 正直
- 富田眞理子
- 伊藤 雅昭
- 白幡 隆雄
- 白幡 義廣
- 三浦 昇
- 三浦由紀子
- 石川 浅男
- 大友 真悦
- 佐々木久美子
- 鎌田 キエ

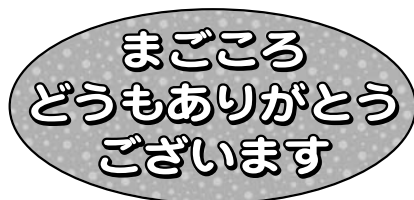
北浦地区

- 二千円
- 檜山 正喜

社会福祉協議会会費納入にご理解とご協力をお願いします

社会福祉協議会（社協）は民間の社会福祉活動を推進することを目的とした営利を目的としない、各市区町村に設置されている民間組織です。社協会費は「住民参加」という意味を持つ大切な自主財源です。皆さまから頂いた、一般会費の1/3、特別会費、賛助会費については全額が地域福祉活動事業の貴重な財源として各地区社会福祉協議会へ還付されます。今後ともあたたかいご協力をお願い申し上げます。

- ・寄付金関係
- 匿名 3,025円 船川
ニューラーメンとん太
3万円 船越
日本海メロンマラソン実行委員会
32,395円
- 吉田 正弘 10万円 船川
- 男鹿教会 5千円 船川
- 鎌田 濱子 3万円 北浦
- ・戸賀地区社協へ
- 飯澤 進悦 2万円 戸賀



受付順、敬称略
(令和元年12月1日から令和2年2月29日受付分)

- ・北浦地区社協へ
- 岬友の会 3千円 入道崎
- 浮田産業交通㈱ 1万円 北浦四区

- 浮田商店 1万円 北浦四区
- ・若美地区社協へ
- 中田 正一 3万円 福米沢
- 和田 光男 2万円 宮沢
- 戸嶋寿鶴子 5万円 渡部



災害ボランティアの登録者を募集しております

男鹿市社会福祉協議会では、近年多発している地震や水害などに備え、「災害ボランティア」として事前に登録いただくことで、迅速に対応できる体制づくりを目指しております。

【登録の条件】①市内に在住・勤務または拠点を有している個人・団体

②登録する日において、高校生以上である方。(ただし、満18歳未満の場合は親権者の同意が必要です)

【活動内容】屋内・外の片付け 炊き出し 避難所手伝い 物資運搬 仕分け作業 他

※ 登録方法等、詳しくは社会福祉協議会ホームページまたは事務局まで ☎23-2772

指定相談支援事業所として相談受付をします

障害者総合支援法に基づき、身体障害者、知的障害者、精神障害者の方の日常生活全般に関する相談等に対応する窓口を開設しております。連絡・相談については原則として、月曜～金曜日(祝日を除く)午前8時30分から午後5時30分までとなっております。 ※ 詳しくは社会福祉協議会まで ☎23-2772

困りごと・心配ごとの相談は随時受け付けております

ひとりで悩むよりは相談しましょう。解決に向けて、専門の相談機関等の紹介も行います。秘密は堅く守り、相談は無料です。お気軽にご活用ください。 ※ 詳しくは社会福祉協議会まで ☎23-2772・46-3939

生活福祉資金貸付のお知らせ ※ 負債による生計維持困難者は不可

— 社会福祉協議会では、低所得者世帯・障害者世帯または高齢者世帯に対し、貸付することにより独立自活できると認められる世帯であって、独立自活に必要な資金の融通を他から受けることが困難である世帯に生活福祉資金の貸付を行っております —

1. 総合支援資金 失業等、日常生活全般に困難を抱えており生活の立て直しのために必要な生活費及び一時的な資金
<原則として生活困窮者自立支援法に基づく自立相談支援事業等による支援を受けることに同意していること>
○生活支援費 ○住宅入居費 ○一時生活再建費
2. 福祉資金 日常生活、自立生活する上で一時的に必要となる費用 ○福祉費 ○緊急小口資金
3. 教育支援資金 学校教育法に定める学校に入学する、または在学している場合の必要経費
○教育支援費 ○就学支度費
4. 不動産担保型生活資金
将来にわたり住居に住み続けることを希望する高齢者世帯に対し、不動産等を担保として、生活費を貸付
○不動産担保型生活資金 ○要保護世帯向け不動産担保型生活資金

※ 資金別に貸付要件がありますので、詳しくは下記までお問い合わせください。

男鹿市社会福祉協議会 ☎23-2772 若美福祉拠点センター ☎46-3939